

# ECHIGO ICHIIE



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

越後  
一会

Vol.  
31  
2021  
WINTER

会長 挨拶・抱負  
本部・各支部 活動報告  
行事・講習会案内



## 年頭のごあいさつ



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会  
会長 坂本 忠志

明けましておめでとうございます。

昨年は年明けと共に世界を覆うように拡がった新型コロナウイルス感染症により、個人生活での行動制限や自粛、企業においては在宅ワークやWeb会議が常態化するなど、社会に大きな変化をもたらしました。

経済活動においても民間プロジェクトの先行きに不透明感が増す中で、公共事業にまで延期や中止が相次げば、業界に与える影響は大きくなると危惧しております。

当協会も事業の規模縮小や延期・中止を余儀なくされました。研修会や各種講習会等もオンライン開催に切り替わりつつありますが、これらにより空いた時間を有効活用すると共に、しっかりとコミュニケーションを図っていくことが肝要だと考えております。

昨年、建築士試験の受験資格制度改正後、最初の試験が実施されました。一級建築士受験者が5,000人以上増え、学科合格者も500人以上増加しました。注目すべきは20歳代の合格者が全体の60%を占めており、受験資格制度の変更により一定の効果が発現していることが伺えます。又、最終合格者は200人以上増えており、継続的かつ安定的に人材確保する第一歩が踏み出せたのではないかと期待しております。

改正建築物省エネ法が今年4月から実施されます。昨年、当協会が概要等の講習会を開催したところですが、今年には戸建住宅・非住宅等のモデル法の計算ツールに関する講習会を開催したいと考えております。これからも会員の皆様に有意義な情報をいち早くお届け出来るよう努力をしております。

皆様のご健勝、ご多幸を祈念致しまして年頭の挨拶とさせていただきます。

## 学生座談会 / 総務・財務委員会 委員長 松田 道佳

全国に「コロナ禍」が進んで協会活動が思いのほかできません。

特に学校訪問が無くなりその中で柏崎支部 村田様より新潟工科大学を紹介頂き、富永教授・黒木準教授(担当)両名と打合せを行い(9月25日)生徒と協会の話し合いが計画されました。(協会側坂本会長+6名、大学側 女性7名+男子6名)その前に富永教授より「風洞実験」を会談の前に体験しましょうと話がありました。

当日7人参加で実験室に入り、風速『10m/s』で耐えていましたが外に居る時と違い中々耐えることが難しく貴重な体験が出来ました。その後、黒木先生司会で座談会に入り質問と説明を行い大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。皆様有難う御座いました。 ※10月17日に日報発表紙面に富永教授が「第73回新潟日報文化賞」を頂きましたと掲載されていました。



## 高校出前講座 / 業務・技術委員会 委員長 砂塚 秀知

コロナ禍で事務所協会主催の各イベントが、中止や業態の変化を求められる中、建築学科の高校生を対象に毎年行われていた出前講座は、コロナによる時間割の制限により多くの高校から講座中止の要請が来ておりました。この中で、新発田南高校のみ依頼があり、1月22日に開催する事となりました。昨年までは2・3年生に対し行っていましたが、本年は1年生が対象だったので講師の先生方も内容には相当御苦労された事と思われました。1限目は、羽二生講師による有名建築家の作品をプロジェクターで、各作品の見どころを解り易く解説して頂きました。2限目は、丸山講師によるルイス・カーンのフィッシャー邸を画像による説明だけでなく、図面を含めたより深い解説をして頂きました。短い時間でしたが、生徒さん達に建築の面白さを十分に伝える事ができたと思います。後日、生徒さんの感想文が送られてきましたが、建築に益々の興味を持つことができた事が綴られておりました。



## 支部活動報告

## 下越支部 総務企画委員会 委員長 渡辺 純一

下越支部では、会員と新入会員との親睦を図ると共に、協会活動を新入会員の方々にご理解いただくことを目的に交流会を開催しております。今回は令和2年12月19日に、長岡造形大学の津村泰範准教授より、燕市にある登録有形文化財の「今井家住宅」についてのレクチャーと、ツアーガイド形式の現地見学を行いました。現地では家主の今井様にもお話をお伺いし、文化財を守り抜かなければならない使命と現実の苦勞等もお聞きし、我々建築に携わるものとして、それぞれが何かを感じ得た良い機会となりました。またその後、会員と新入会員の親睦を深める懇親会を行いました。本年度はコロナ禍というこれまで経験したことのない社会状況となり、開催の可否の判断に苦慮しましたが、実施においては、ガイドラインに基づいた徹底した管理を行いましたことを、併せてご報告いたします。



## 中越支部 技術委員会 委員長 笠原 利和

毎年恒例の建築文化講演会を令和2年11月6日にハイブ長岡にて開催致しました。当日はコロナ禍の中、67名の皆様に受講して頂き、大盛況の講演会となりました。「魅力ある建築界、その道」をテーマにしまして、公共建築物を中心に、地域性・集約化・複合化・木造化をキーワードにして、能勢先生が手掛けてきた建築作品を題材にして、建築へのアプローチや手法について講演して頂きました。

コロナ禍の中での開催は非常に大変でしたが、主催者の新潟県建築士事務所協会中越支部、新潟県建築士会長岡支部、長岡商工会議所建設部会、(社)長岡市建設業協会の4会の皆様が連携してスクラムを組んで頂き、無事に開催することができました。関係者の皆様、誠にありがとうございました。



## 上越支部 支部長 植木 厚祐

今年度はコロナウイルス感染拡大による影響で、年度当初の支部通常総会が書面表決となるなど、計画通りにはいかない一年となりました。支部役員会を開催し、感染拡大防止に努めながら事業を行うにはどうすればよいか様々な可能性を探って参りましたが、設計研修会、納涼会、支部研修旅行、忘年会等の一つの会場に大人数が集まる事業は感染リスクが高いとの判断から、中止とさせて頂きました。こうした状況の中で、感染拡大が一段落した10月18日に13名の皆様よりご参加頂き、表彰式は開催しないという形で支部ゴルフコンペを開催致しました。久しぶりに会員の皆様にお会いでき大変有意義な時間となりました。皆様には事業のご案内もできていない状況で、大変申し訳なく思っておりますが、感染状況を見ながらできる限りの活動をして参りますので、引き続きのご支援よろしくお願い致します。

下越支部 新潟建築文化研究会  
会長 高田 政俊/(株)たかだ

新潟建築文化研究会は新潟県建築士協会下越支部の賛助会員で組織し、同協会の事業運営に積極的に協力すると共に会員相互の研鑽の為の研修会、セミナー及び製品説明会や展示発表会などの提案を行っています。お陰様で会員は100社に達し、順調に発展して参りました。

しかしコロナ禍が世界全体に蔓延し、業界活動を一時的ではあれ自粛せざるを得ない状況に追い込まれました。全体が集まっての事業は引き続き自粛しなければならない処ではありますが、リアルに代わるものとしてオンラインセミナー、ZOOM、LINEを活用したりリモートワークを駆使し、最新の資材、建築の情報発信をお届けして参ります。新潟での建築の現在、未来を見据え、協会と共に啓発、普及活動を続けていくことには変わりありません。引き続きご指導ご鞭撻をお願い致します。

中越支部 中越支部協議会  
会長 池田 明彦/(株)池田組

年頭から、コロナウイルスの影響で、いろいろな分野での活動自粛の傾向が続くなかで、当協会としてもどうしても活動を企画しにくい一年だったと思います。そんな社会状況のなかで、中越支部としても研修会等の行事において、規模を縮小したり、夜の交流会を取りやめたりと、役員の皆様方はたいへん頭を悩まされたことと思います。そんななか、いろいろな企画をしていただいたことを、あらためて、この場をおかりして、感謝いたします。

まだまだ終わりの見えてこない状況で、むずかしい社会情勢が続きますが、研修会を通して、会員の資質の向上をはかったり、情報を共有することは大事なことであり、親睦を深めることも大事なこの会の目的だと思いますので、協議会としても今年一年協力していきたいと思っております。

上越支部 上越建築同志会  
会長 江口 武/(株)江口金属

初春の候、皆様におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。

さて、年が明けまして未だ新型コロナウイルス新規感染者の増加が見られている状況が続く中、活動計画を立ててはみましたが会員皆様方のご健康及びご安全を第一に考えた結果、苦渋の決断をせざるを得ない状況となり自粛の一年となりました。

今後は当会でも密を避ける少人数での屋外行事やオンラインでのイベントなどを企画し、IoTを活用した活動計画が望まれる事と思います。我々、上越建築同志会から事務所協会の皆様へ新しい様式での発信方法を模索し、ご提案、ご協力を図っていきたく所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

連載エッセイ第13話 作/コジマノブヒロ  
1枚の幸せ

コンビニなどで買い物をした際に出る、端数のおつり。小銭であるが、私は50円以下をドンブリ程度の容量の入れ物に入れている。3ヶ月程度で満タンになると銀行に持って行き、口座に入金する。昨年いつ頃かは定かではないが500枚以上の場合から手数料がかかること知らされた。おもに1円を中心とする小銭なので仮に全て1円で501枚だったら、手数料で330円も取られてしまう訳である。幸にして今まで500枚以上のケースがなかったのさほど気にしていなかったが、昨年12月のある日それが何と499枚だった。思わず窓口越しに女性行員とラッキーでしたねと笑みがこぼれた。ちなみに501枚から1000枚までは660円と言う事である。ならば500枚以下に分けて入金したらと、その旨を聞いたところ同日の入金だと合計で換算されてしまうので、日にちを分ければ大丈夫との事だった。偶然持ち込んだ枚数がギリギリセーフの499枚。1枚と言うささいな数なのに何かすごく得した気分になった。

その他の本部活動



賀詞交歓会



第3回理事会



改正建築物省エネ法講習



リフォームフェア



各委員会合同会議

■行事、講習会等インフォメーション

4月15日	(木)	第1回理事会・各委員会合同会議	白山会館
5月14日	(金)	下越支部 通常総会	A N Aクラウンプラザホテル新潟
5月17日	(月)	上越支部 通常総会	高田ターミナルホテル
5月21日	(金)	中越支部 通常総会	長岡グランドホテル
5月21日	(金)	定時総会	長岡グランドホテル
9月16日	(木)	建築士定期講習	アトリウム長岡
9月28日	(火)	建築士定期講習	新潟ユニゾンプラザ
10月1日	(金)	建築士事務所全国大会(熊本大会)	熊本城ホール
10月14日	(木)	建築士事務所の管理研修会	アトリウム長岡
10月15日	(金)	建築士事務所の管理研修会	新潟テルサ
11月11日	(木)	創立60周年記念大会	A N Aクラウンプラザホテル新潟
11月26日	(金)	第2回理事会	ホテルグローバルビュー新潟

新入会員のご紹介

正会員

2月1日現在の会員数/正会員 315事務所・賛助会員 191事業所

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
大蔵美樹一級建築士事務所	大蔵 美樹	佐渡市貝塚260	090-2213-3243	0259-63-2242
(有)佐藤丸源工務店	佐藤 勉	新潟市東区大形本町1-5-7	025-273-1527	025-273-1508
ライフプラン	田中 隆司	上越市春日新田1-16-2	025-543-6827	025-543-6827
ウッド・ハブ合同会社	寛成 康治	三条市桜木町12-38三条ものづくり学校201	0256-64-7588	0256-64-7588

お知らせ

建築士事務所登録手数料の改正について

建築士法の特例等に関する条例の一部を改正する条例の施行により、令和3年4月1日から建築士事務所登録手数料が下記のとおり改正されます。

■1級建築士事務所17,000円(改正前15,000円) ■2級建築士事務所12,000円(改正前10,000円) ■木造建築士事務所12,000円(改正前10,000円)

あとがき

新年あけましておめでとうございます。コロナ禍が収まらぬ中で、当協会においても多くの方にお集まり頂く様な活動を慎まなければならない状況となっております。

一方で、紙面に掲載致しました様に、今までとは異なる形で、あるいは苦慮した結果十分な対策を施した上で実施した事業もあり、これらの活動については例年以上のお骨折りを頂きました各担当委員の方々に感謝を感じております。

今後もこれまでとは異なる形で開催される活動など事業に変化が生じる事もあるかと考えられますが、本協会の様々な活動をお知らせする一助となればと考えておりますので何卒宜しくお願い申し上げます。

最後に御多忙中にも関わらず、快くご寄稿頂きました皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。

(広報・組織委員会 委員長 石渡光輔)

ECHIGO ICHIE

2021.WINTER Vol.3I



表紙写真  
瓢湖

発行：令和3年2月

発行所：一般社団法人新潟県建築士事務所協会  
会長 坂本 忠志

編集

委員長 石渡 光輔

副委員長 清水 泰介

副委員長 松木 淳一

委員 中村 文彦

委員 種村 俊夫

担当副会長 橋詰 敏一



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F

TEL 025(265)4748 FAX 025(231)6553

URL <http://www.niaaf.or.jp/>

E-mail [kjk1523@niaaf.or.jp](mailto:kjk1523@niaaf.or.jp)